

共有したい  
地域の課題  
—米原市  
消防団の現状—

# 地域防災の要「消防団」の 組織強化に向けて



伊吹山テレビ連動企画 3月15日(金)～21日(木)放送

「自分たちの手でまちを守る」：  
この言葉を胸に、日々の訓練や消  
防活動を行う消防団。私たちにと  
つて、火災をはじめとする災害の  
ときに、とても心強い味方です。

しかし、近年の人口減少や社会  
構造・地域環境の変化によって、  
消防団組織の在り方を見直す必要  
が生じてきました。そのため、市  
では米原市消防団のみなさんとと  
もに、今後の消防団の在り方につ  
いて協議を重ねているところです。

今回の特集では、伊吹山テレビ  
との連動企画として、米原市消防  
団の現状についてみなさんにお伝  
えます。このことを地域みんな  
の課題として共有し、共に考えて  
いきましょう。

## その1 団員の定数不足



米原市の消防団の定数は、「米原市  
消防団条例」によって862人と定  
められていますが、平成25年1月1  
日現在の団員は852人です。

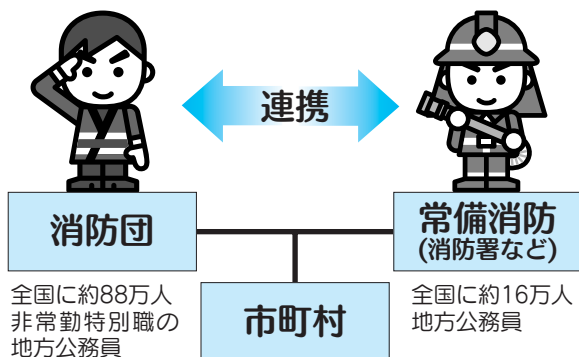
合併以降、米原市では定数不足の  
状況が続いていて、全国的に見ても  
団員数が減少傾向にあることが大き  
な課題とされています。

(参考 グラフ1)

## 消防団豆知識

消防団員は普段は自分の仕事を持  
ちながらも火災などの災害のときに  
はその対応にあたる「非常勤特別職  
の地方公務員」です。条例に基づい  
て一定の報酬や出勤手当が支給され  
ているほか、活動中にけがをしたと  
きなどは公務災害補償が受けられる  
など、ボランティアに近い活動なが  
らも、その身分や処遇は保障されて  
います。

そして、地域に密着した活動や、  
消防職員の約5倍にあたる動員力、  
即時の対応力などが、消防団の特徴  
とされていて、まさに地域防災の中  
核を担う「要」なのです。



米原市消防団は、伊吹・山東・近江・米原の4つの  
中隊が組織され、さらに分団、班への指揮系統に  
なっています。

## その2 団員の減少



米原市消防団員の年齢構成割合の中で20歳代の団員はわずか7%。この割合は全国平均と比べると、約10%も低い状況です。

このことは、さらなる定員不足や団員の高齢化の進行などにつながることを考えられ、消防団を維持していく上での課題のひとつです。

(参考 グラフ2)

## その3 就業構成の変化



消防団の長い歴史の中で、かつては農業や商店など自営業を営まれている団員が多かったのですが、今では約80%の団員がサラリーマンなどの被雇用者です。

このことは、仕事で昼間に地域から離れている団員が多く、昼間の消防力の低下が懸念されるということの意味します。

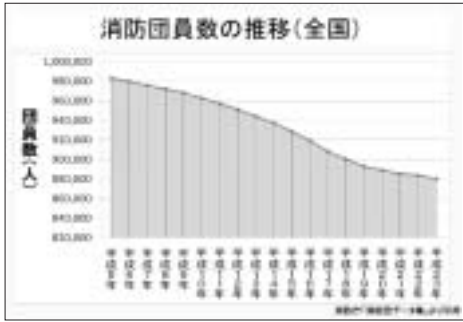
(参考 グラフ3)

## その4 未整備自治会の増加

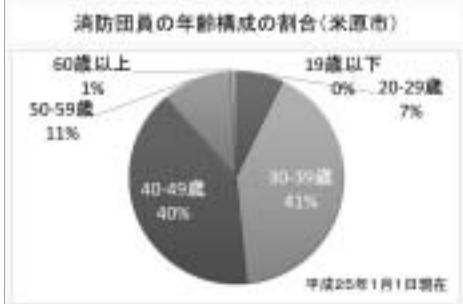


近年、市内で住宅開発が進み、新しい自治会が誕生しています。これらの地域では、消防班が編成されておらず、平成25年1月現在で、市内105自治会のうち15自治会で未整備の状態です。

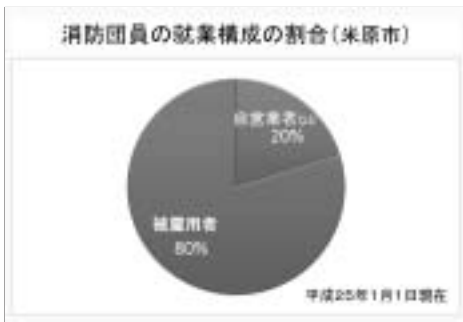
火災時の初期対応や災害時の共助が被害の規模を左右すると言われており、その中心的役割を担う消防班を市全体で偏りなく配置することが必要になっていきます。



グラフ1



グラフ2



グラフ3

このように、米原市消防団には様々な課題がありますが、例えば人口・世帯数の増減に伴う班の再編成や班の新設支援、女性消防団員の登用などの手段によって、組織の強化を図っていくと検討を進めています。

今後、市では自治会の区長さんをはじめとして、市民のみなさんとともに災害に強いまちづくりのために米原市消防団の在り方について議論を深めていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

### 新規団員募集!

あなたも消防団活動に参加しませんか



自分の生まれ育ったまち、住み慣れた地域、そして大切な人を守るため、消防団活動に参加してみませんか。

米原市に住んでいるか勤務している18歳以上の健康な人であれば、どなたでも入団していただけです。

日頃の訓練内容など、詳しくは防災危機管理局までお問い合わせください。

そのとき  
消防団は...  
相馬市消防団員が語る



伊吹山テレビでインタビューを放送!

東日本大震災など、大規模災害の発生によって注目される消防団。

伊吹山テレビでは、相馬市を訪問し、東日本大震災発生直後、地元の消防団がどのように活動したのか、その様子を相馬市消防団第3分団長の立谷耕一さんにインタビューしてきました。

また、震災を機に地域のために立ちあがった新規団員の佐藤智英さんと松下糧さんにも思いを語っていただきました。



このインタビューは、伊吹山テレビの特集番組で放送されます。ぜひご覧いただき、「相馬魂」を感じてください。